

活動記録簿

議員名 畑中 譲

年月日	平成30年 6月20日			
標題	友譲号 2018. 6 V o l . 13			
相手方	市民			
配布部数等	5,000部(両面)印刷、5,000部配布			
目的、内容、結果等	<p>市政報告書を作成し、市民に周知を図るとともに、意見・要望等を聴取する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼老複合施設について ・次世代へつなぐ勉強会について ・第1回定例会 ・大阪広域水道企業団との統合について 			
活動に要した 経費	行先	利用交通機関	利用区間	金額
				円
				円
				円
				円
				円
				円
	経費内容	金額	内訳	
	制作・印刷費	100,764円	内訳：5,000部(A3両面)	
	配布委託料	円	内訳：	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
	合計	100,764円	使途項目()	
備考	領収書、納品書、市政報告書			

納品書

2018年6月20日

納品No.20180620001

畠中譲市政事務所 御中

STUDIO OHNO

品目：畠中譲活動報告「友譲号 Vol. 13」

～大阪府泉南市男里6-15-1-B1405
TEL・FAX 072-485-2217
代表者 大野孝智

金100,764円(税込)

		項目	内容	単価	数量	項目小計	項目中計
活動報告「友譲号(13)	制作準備	企画費	制作準備・校正等 工程管理一式	15,000 円	1 式	15,000 円	15,000 円
	デザイン制作	版下標準デザイン費	A4版/2面(色数4C/4C)	35,000 円	2 版	70,000 円	90,000 円
		ロゴ等制作費	—	—	—	—	
		画像加工制作費	写真(供出素材データ)加工	3,000 円	5 点	15,000 円	
			図表・その他 素材画像制作	5,000 円	1 点	5,000 円	
	印刷管理	印刷	オフセット/コート紙90kg/2面	一式	5,000 部	43,000 円	50,500 円
		断裁	W210mm×H297mm				
		オプション	折り加工(3つ折りZ)	1.5 円	5,000 部	7,500 円	
	追加工程 他	その他	—	—	—	—	—
						合計	155,500 円

■ 備考

お値引き	62,200 円
税抜価格	93,300 円
税込価格 (消費税率 8%)	100,764 円

友議場

YUJO-GO! 阪南市議会議員 畑中 譲る活動報告

2018.6 Vol. 13

会派
視察

「保育園」と「老人ホーム」が“同居”する

幼老複合施設

超高齢社会

お年寄りが「元気」に
子どもの心が「豊か」に



東京都江戸川区、幼老複合施設「江東園」の視察を行いました。

【概要】

昭和62年、それまで運営されていた保育園を全面改築し、特別養護老人ホームとデイサービスセンターを加えた

合築施設を幼老複合施設として、運営開始。現在0歳児から103歳の方が利用されている。コンセプトは「大家族」。

1F : 保育園の遊戯室と高齢者のリハビリ室

(必要時には、カーテンで区切り使用)

2F : 養護老人ホーム

3F : 特別養護老人ホーム

が設置されていました。

【異世代間交流】

- ・合同体操(毎朝)
- ・保育交流(養護老人ホームの利用者が希望することにより、子どもたちの着替えやあやしなどを手伝う)
- ・居室訪問(子どもたちが、特養・養護老人ホームの居室を訪問)
- ・行事交流(運動会等の行事を利用した交流)



江東園の1日は、お年寄りと園児たちのラジオ体操から始まります

(江東園パンフレットより)

【メリット】

- ・お年寄りにとっては、子どもたちとふれあうことで、生きがいを深められることにより、元気になり、体力回復など自立に対する精神が高まる。
- ・子どもたちにとっては、お年寄りの優しさを感じたり、いたわりや思いやりの精神を学び、あいさつやマナーなども学ぶことができる。
- ・保育士・介護士にとっては、複合だからこそお互いが助け合うことができる。
(ただし、報酬や待遇等のマネジメントが難しい。)
- ・養護老人ホームの利用者が保育を手伝ってくれることにより、人材不足の解消につながる。

今回視察させていただいた「江東園の大家族」というコンセプトのとおり、身寄りのない高齢者の葬儀も子どもたちと一緒にに行っており、子どもたちと高齢者の出会いをはじめ、人生の最後である「死」というものを正面から受け入れなければならない環境を作つておられました。現在社会において核家族が進む中、この施設の方針に感銘を受けました。

前回、「超高齢社会における高齢者と児童との交流プログラム」でも私の持論を掲載しましたが、阪南市が超高齢社会を乗り切るために、財政が厳しくても民間の力を借り、官民協力して養老複合施設の実現に向け、そして次世代へつなぐ施設としても取り組まなければなりません。

江東園の世代間交流をモデルとした長崎要監督ショートムービー公開!!

おともだち

©ROBOT

YouTube QRコード



次世代へつなぐ勉強会

阪南市の魅力を創造し
阪南市の未来につなげていく

人口減少社会における課題を克服するため、阪南市の魅力を再確認することにより、集客を目指し、そして人口増加につなげることを目的に「ハイキングコースを利用した山中渓観光拠点づくり」をテーマに、議員並びに市の職員の有志による勉強会を開催しました。

実際にハイキングコースを散策し、自ら体験することにより、観光拠点づくりをどうジョイントさせていくのか、また、更なるポテンシャルをどう引き出すのかそれぞれ考えながら、参加することにより…

・休息できる場所(山中渓温泉跡地)や飲食店の誘致

・mont-bell(モンベル)さんとの提携方法や第一パノラマからの「ジップライン」

・トイレや距離案内表示板の設置など…



より具体的な課題や提案が浮かび上がってきました。

今回の勉強会により、阪南市の魅力を次世代につないでいくための認識を参加者全員で共有できたことが、阪南市の未来につながっていくことと考えます。

平成30年第1回定例会

3月1日から27日までの27日間の会期で第1回定例会が開催され、私を含め9名の議員が一般質問(代表・個人)を行いました。

私は、平成30年度当初予算において、「身の丈に合った予算で事業を展開する」と水野市長が決断されたことによる、今後の施策展開について代表質問を行いました。

また、本定例会では、阪南市の行財政運営にとって、また、水野市長にとって、就任後2回目の市の方向性を決める最も重要な平成30年度当初予算の審議がありました。

しかしながら、今回の予算では、財政が厳しいということで、水野市長の下、53の事業を廃止し、その他事業についても削れるところは削るだけの、財政状況を回復するような施策展開もない緊縮財政のかじを切りました。

私自身、議員活動として、市民の安心・安全のまちづくりのために提案してきた施策なども当然のごとく削られ、特に推し進めてきた、市民生活に直結している道路や水路などの「身のまわりのインフラ整備」の予算も大幅に縮減されました。これでは、財源が伴うような市民の声を市政に届けられなくなり、市民生活においても我慢してもらうような状況におかれます。

そして何よりも、水野市長は、「総合こども館事業」に対して白紙撤回を掲げて当選されたわけで市長就任から約1年8ヶ月、事業を廃止しただけで後処理も進ま

ず、子育て拠点再構築についても、まだ、何ら方向性も示されておりません。子どもたちの命を災害から守るためにの施策も進展しておらず、そうした課題についての財源をどこから生み出すのか、旧家電量販店建物跡地をどうするのか、行き詰った状況を考慮した上で、下記3点の附帯決議を賛成多数で可決した上で、一般会計予算について全会一致で可決しました。

- ①.「子育て拠点整備」については、早急にその方向性を決定し、市民説明を含めより良い総合的な子育て事業を推進すること。
- ②.「旧家電量販店の売却」については早期解決に全力で取り組むこと。
- ③.「(仮称)泉南阪南共立火葬場事業」負担金については、詳細を明らかにしたのちに予算執行すること。

行財政を健全化させるためにも、子どもたちの安心・安全のためにも、附帯事項を早急に解決しなければ、阪南市の全体構想が見えてきません。

そしてそこからが、水野市政の第1歩であります。



議場の模様(阪南市議会ホームページより)



「畠中 譲 代表質問」の模様は「阪南市議会ホームページ」にて動画配信しています。

「阪南市議会ホームページ」www.city.hannan.lg.jp/shigikai/▶「広報・情報公開」▶「議会中継」▶「本会議」▶

「平成30年第1回定例会」▶「1日目(行政経営方針・代表質問)」▶「誠譲会(畠中 譲 議員)代表質問」



大阪広域水道企業団

水道施設の老朽化対策や地震対策を適切に推進し
府民に安心・安全な水を安定供給し続けるために

阪南市においても、人口減少に伴い水需要が減少する一方で、老朽化した施設更新に必要な財政負担が増大する中、経営効率化を図るためにもそして、安心・安全な水道水を将来にわたり安定して供給していくためにも、本市水道事業と大阪広域水道企業団と平成31年4月統合に向けた検討・協議に入っています。

統合することにより、阪南市の直営でなくなることの懸念としまして、入札制度や工事等の発注元が、統合後は、阪南市から企業団へ移行することとなります。これまで水道のトラブル発生時の対応や緊急工事等を引き受けさせていただきました市内水道事業者に対しましては、引き続き、地元業者育成の観点を維持したまま統合されることが望ましいと考えます。

それに何よりも市民の皆さまが不便なことになつてしません。今回の統合が、総合的に不利益にならないよう注視していきます。

この度の大震災を震源とした地震により亡くなられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。皆様の安全と1日も早い復旧をお祈りいたします。

大切にしますあなたの声を

心のこもった市政の実現、そして誰もが安心して暮らせ、将来を担う若者たちに胸を張ってバトンタッチできる町づくりの実現をめざします。

小さなことから一つひとつ頑張ります。
皆さまの声をお聞かせください。

発行

畠中 譲 市政事務所

〒599-0204 大阪府阪南市鳥取 223-9

公式Webサイト

友議号 Yujo-Go!

バックナンバーもご覧頂けます!!



はたなかゆづる

検索

www.hatanaka-yuzuru.com

TEL 072-471-0626

FAX 072-471-4030

活 動 記 錄 簿

議員名 畑中 讓

年 月 日	平成 30 年 12 月 13 日		
標 題	友譲号 2019. 12 V o l . 14		
相 手 方	市民		
配布部数等	5,000 部 (両面) 印刷、5,000 部配布		
目的、内 容、 結 果 等	<p>市政報告書を作成し、市民に周知を図るとともに、意見・要望等を聴取する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年 第 1 回臨時会 ・平成 30 年台風 21 号に伴う被害状況および対策 ・熊本地震からの教訓を踏まえた危機管理体制 ・第二阪和国道複線化実現に向けた要望活動 		
活動に要した 経 費	行 先	利用交通機関	利用区間
			円
			円
			円
			円
			円
			円
	経費内容	金額	内 訳
	制作・印刷費	120,852 円	内訳 : 5000 部 (A4 両面)
	配布委託料	円	内訳 :
		円	内訳 :
		円	内訳 :
		円	内訳 :
	合 計	120,852 円	使途項目 ()
備 考	領収書、納品書、市政報告書		

納品書

2018年12月13日

納品No.20181213001

畠中譲市政事務所 御中

STUDIO OHNO

品目：畠中譲活動報告「友譲号 Vol. 14」

大阪府泉南市男里6-15-1-B1405
TEL・FAX 072-485-2217

代表者 大野孝智 印

金120,852円(税込)

		項目	内容	単価	数量	項目小計	項目中計	
活動報告「友譲号⑯」	制作準備	企画費	制作準備・校正等 工程管理一式	15,000 円	1 式	15,000 円	15,000 円	
	デザイン制作	版下標準デザイン費	A4版/2面(色数4C/4C)	35,000 円	2 版	70,000 円	121,000 円	
		ロゴ等制作費	—	—	—	—		
		画像加工制作費	写真(供出素材データ)加工	3,000 円	17 点	51,000 円		
	印刷管理	図表・その他 素材画像制作	5,000 円	—	—	—	50,500 円	
		印刷	オフセット/コート紙90kg/2面	一式	5,000 部	43,000 円		
		断裁	W210mm×H297mm					
	追加工程 他	オプション	折り加工(3つ折りZ)	1.5 円	5,000 部	7,500 円	—	
						合計	186,500 円	

■ 備考

お値引き	74,600 円
税抜価格	111,900 円
税込価格 (消費税率 8%)	120,852 円

友よ様子 Yujo-Go!



2018.12 Vol. 14

阪南市議会議員 畠中 譲 ゆずる 活動報告



平成30年

第1回臨時会

2018年10月3日(水)

役選により正・副議長、監査委員、常任委員会等が決定

10月3日、第1回臨時会が開催され、議会役員選挙、並びに人事案件、災害復旧に伴う補正予算等の議案審議、承認、報告等がありました。

「阪南市ホームページ」および「市議会だより」11月号にも掲載されておりますが、申し合わせによる任期満了(1年)に伴い、市議会の新役員が選出されました。

その結果、議長につきましては選挙が行われ、私 畠中 譲(誠譲会)が選出されました。

副議長につきましては指名推選により山本 守議員(公明党)が、また監査委員につきましては岩室 敏和議員(市民倶楽部)が、それぞれ選出されました。



畠中 譲 新議長

また、今回の議長就任と同時に、申し合わせにより泉州南消防組合議会議長と泉州清掃事務組合議会議長にも就任することとなりました。

私自身、市議会議員としまして、2期目の2年目に議長という大役を仰せつかることとなり、その職責の重大さに身の引き締まる思いでございます。

今回の議長就任に伴い、これまで以上に、各種会議や委員会、協議会等々、また、各種会合やイベント等々への出席する機会が増え、日々多忙ながらもたくさんのこと学び、経験

しております。

また、国会議員をはじめ、各方面の議員の方々や、多岐にわたり活動されておられます方々との人脈も広がったことにより、少しでも阪南市が良くなればと、皆様のお力添えをお願いしている現状であります。

私たちの阪南市の財政を取り巻く環境は依然として厳しく、限られた財源の中で、たくさんの事業を行わなければならず、現在、行財政構造改革プランを進め、歳入に見合った予算編成に取り組んでいます。二元代表制の一翼を担う議会として、行政のチェックや政策立案、議会の果たすべき役割を十分認識し、公平・公正かつ円滑な議会運営を務めてまいる所存でございます。

市民の皆さんに推していただき議員になれたこと、また大役を仰せつかったこと、私を応援してくださった方々のためにも、そして阪南市のためにも精一杯邁進してまいりますので、今以上のご支援・ご協力よろしくお願い申し上げます。

○年末のごあいさつ

この一年間の感謝の気持ちを込めて、毎年、年末に実施しております「朝のあいさつ運動」を阪南市内の各駅にて行う予定です。

しかしながら、改札付近での駅立ちは、利用者の皆さまの通行の妨げとなるのではとのご意見が寄せられていることを踏まえ、例年通り、駅周辺の清掃をしながらの「朝のあいさつ運動」とさせていただきます。

なお、政治家が選挙区内の皆さんに年賀状をお送りすることは、公職選挙法第147条の2で禁じられていますので、年賀状での「新年のごあいさつ」は控えさせていただきます。何卒ご理解の程よろしくお願ひします。

泉州南消防組合
泉州南広域消防本部泉南清掃事務組合
泉南清掃工場

近畿市議会議長会 第7回議長研修会



平成30年 台風21号に伴う対策

平成30年9月4日、近畿地方を縦断した台風21号により被災された皆さんにおかれましては、心よりお見舞い申し上げますとともに、1日も早い復旧をお祈り申し上げます。

今回、猛威を振るった台風21号による被害は、阪南市におきましては近年経験したことのない猛烈な風や急激な潮位上昇。また、電柱の倒壊等による市内の各所で長時間の停電や住宅被害、南海本線尾崎駅の駅舎火災による焼失、学校教育施設等の損壊。そして農水産業への被害等をもたらし、市民生活や地域経済に大きな影響を与えました。

阪南市の被害状況

【公共施設】

中学校、小学校他教育施設、保育所等児童福祉施設、市役所分館、保健センター、MIZUTAMA館など約70ヶ所、防犯灯、カーブミラーなど約30ヶ所

【民間施設】

南海尾崎駅駅舎火災、民間（住家等）被害 約1,100軒、倒木等多数

【停電】

最大約16,000件

上記被災による深刻な事態を対応するためには、**国**の緊急かつ重点的な支援が不可欠でありますことから水野市長から、谷川とむ衆議院議員を通じ



危機管理体制

～熊本地震からの教訓を～



泉州南消防組合議会において、平成30年10月、熊本県八代広域事務組合消防本部並びに、熊本市消防局へ行政視察を行い、平成28年発生の熊本地震発生時の状況及びその対応、また、その後の取り組みについて現地研修を行いました。

熊本地震からの教訓として、災害時の各種内部要綱等の策定及び見直し、指令課の対応。主に通信体制のバックアップおよび迂回ルートの確保。人命救助でなく、今後の対策や相談が多く困ったこと。受援側と応援側の連携等、その他色々さまざまな対応や取り組みについて研修しました。

今回の視察を通じて、大規模災害発生時には指令センターの判断が重要であり、判断するための状況確認やいわゆる迂回ルート等の確保、交通網の把握が何よりも人命救助につながることから、無人航空機（ドローン）等の早期活用が重要であると再認識しました。



大切にします
あなたの声を

小さなことから一つひとつ頑張ります。
皆さまの声をお聞かせください。

て、国への要望を行っております。

【主要な要望事項】

- 被災者の生活支援について
- 南海尾崎駅駅舎の早期復旧について
- 学校教育施設等への支援処置について
- 農水産業への早期経営再建に向けた支援について
- 災害廃棄物の処理について
- 関西電力株式会社に対する情報共有体制の整備について
- 地方交付税による財政支援の実施について

谷川衆議院議員におかれましては、早々に被災現場へ足を運んでいただき、被害状況の把握、復旧への課題等の確認をされるとともに、被害状況の確認のため来阪された**小此木内閣府特命担当大臣(防災)**、**西村内閣府官房副長官**、**石井国土交通大臣**、**片山地方創生大臣**らの被災現場への視察を実現していただき、改めて国に対して支援を要請し、復興に対する補正予算の早期成立に向けて取り組んでいただいております。

政権政党である自民党の谷川衆議院議員には、阪南市の災害復旧のため全力でご尽力いただいておりますことを心から感謝するとともに、私としては阪南市民の皆さんにそのことをお知らせし、情報発信することが責務だと考えております。

また、今回の災害に際しては、暴風雨の中、市民の「生命・身体・財産」を守るために、潮位上昇による被害や尾崎駅の駅舎火災等の現場対応にあたっていただいた消防団並びに消防署の皆さんにも、心より感謝を申し上げます。

第二阪和国道複線化連絡協議会

平成30年8月、第二阪和国道において暫定2車線区間の複線化（4車線以上）を実現することを目的とした阪南市・岬町・和歌山市の2市1町で**第二阪和国道複線化協議会**を発足しました。

第二阪和国道は、平成29年4月に地域高規格道路として全線開通しましたが、一部区間が暫定2車線での供用となっていることから、開通後、地域の基幹道路として、交通量も1.5倍に増加している中、阪南市域において新たな交通渋滞が発生しております。

本道路は、大阪と和歌山を結び、地域の社会・経済活動の発展、観光施策の推進のため必要不可欠であるとともに、災害や事故が発生した場合、地域住民の「安心・安全」を確保する必要があることから、早期4車線開通の実現に向け、本年11月、同協議会で上京し、二階俊博自民党幹事長はじめ、国土交通副大臣並びに関係機関そして地元選出の国会議員の方々に早期実現に向け要望してまいりました。



総合防災訓練

2019年1月17日(木)

この度、私が以前からずっと市に要望してまいりました、阪南まもる館を利用した**大規模な避難訓練**が平成31年1月17日に実施される運びとなりました。こうした訓練が、少しでも防災に繋がればと思います。



発行

畠中譲市政事務所

〒599-0204 大阪府阪南市鳥取 223-9

TEL 072-471-0626

FAX 072-471-4030